

平成20年度版

# 広島市の環境

概要版



広島市

# 目次

<b>I 広島市環境基本計画</b>			
○ 進捗状況について	1		
○ 基本理念と基本目標	2		
<b>II 重点的取組</b>			
○ ゼロミッションシティ広島の推進	3		
○ 地球温暖化対策の推進	4		
<b>III 広島市の環境の状況等</b>			
○ 自然環境	5		
○ 生活環境	6		
○ 快適環境	7		
○ 地球環境	8		
○ 市民・事業者・行政の協働	8		
<b>IV 施策の実施状況</b>			
<b>1 自然環境が保全され人と自然が ふれあうまちを目指し、将来の世代へ継承する</b>			
○ 生物の多様性の確保	9		
○ 水辺の保全	9		
○ 緑の保全	9		
○ 農地の保全	10		
○ 自然とのふれあい	10		
○ 開発等に際しての環境保全への配慮	10		
<b>2 健康かつ安全な生活環境を保全し、循環型 社会を構築する</b>			
○ 大気環境	11		
○ 水環境	12		
○ 土壌環境等	12		
○ 騒音・振動	13		
○ 有害化学物質	13		
○ ゼロミッションシティ広島の推進	14		
<b>3 潤いと安らぎのある都市環境を保全し、 より良い都市環境をつくりだす</b>			
○ 水辺を生かし、潤いのある緑の まちづくりの推進	16		
○ 潤いと安らぎのある美しい都市 景観の形成と歴史と伝統を生かした まちづくりの推進	17		
<b>4 地球環境の保全に積極的に貢献する</b>			
○ 地球温暖化の防止	19		
○ オゾン層の保護	20		
○ 酸性雨の防止	20		
○ 国際協力の推進	20		
<b>5 市民・事業者・行政の協働により環境を 保全し、より良い環境づくりに取り組む</b>			
○ 環境情報の収集と提供	21		
○ 環境教育・環境学習の推進	21		
○ 市民・事業者の自主的な活動の促進	22		
○ 市の率先取組の推進	22		

◎ 身近な環境保全活動などに参加しましょう。

## 広島市環境基本計画の進捗状況について

広島市環境基本計画の実効性を高めるため、計画の中で設定した「定量目標」「数値管理指標」によって、この計画の進捗状況を定期的に把握するとともに、点検・評価し、その結果をフィードバックさせていきます。

これらの内容については、広島市の環境（環境白書）、広島市ホームページ等で公表しています。

【定量目標】本市の施策の目標値です。

- 一般廃棄物（ごみ）の排出量の20%減
- 市域から排出される温室効果ガスの排出量
- 水質汚濁に関する環境基準の達成状況
- ISO14001 やエコアクション21 を取得している事業所数
- 一人当たりの公園面積 など44項目

【数値管理指標】現状を分析するための数値です。

- 低公害車及び低燃費車の登録台数 ○公共下水道の普及率
- 新エネルギー導入状況 など27項目



# I 広島市環境基本計画

本市は、中国山地を背に緑豊かな山々や丘陵に囲まれ、南には風光明媚な瀬戸内海が開け、太田川河口デルタには6つの川が流れ、「水の都」といわれる特有の景観を形成する豊かな自然に恵まれた都市です。

昭和20年8月6日、本市に人類史上初めて原子爆弾が投下され、都市の機能は麻痺し、多くの尊い生命が失われ、この恵まれた自然は壊滅的な打撃を受けました。この惨禍にもめげず、本市は、市民の英知と努力によって目覚ましい復興を遂げ、自然との共存を図りつつ、中四国地方の中核機能を担う都市として発展してきました。

水と緑に代表される本市の恵まれた自然には、被爆都市として訴え続けている平和の象徴として育まれてきた歴史的背景があります。

しかし、都市の発展に伴う人口の集中や産業の集積、また、これまで社会の繁栄を支えてきた大量生産、大量消費及び大量廃棄の社会経済活動は、環境に大きな負荷を与えており、身近な環境に影響を及ぼすだけでなく、地球温暖化、オゾン層の破壊等、地球的規模で環境へ影響を及ぼしており、人類を含むすべての生物の存在基盤を将来にわたって脅かしています。

健全で恵み豊かな環境の恵沢を享受することは、健康で安全かつ快適な生活を営む上での市民の権利であり、この環境を維持するとともに向上させながら将来の世代に継承していくために行動することは、私たちの責務です。

私たちは、社会経済活動や生活様式の在り方を見直すとともに、一人ひとりが環境をより良くするための努力を重ね、さらに国の内外の地域の人々とも互いに協力し合って、地球上のあらゆる生命が平和のうちに共存できるような取組を推進しなければなりません。

このような認識の下、私たちは、人と自然が共生し、環境への負荷が少なく、持続的発展が可能な都市を目指すとともに、地球環境の保全に貢献していくため、広島市環境の保全及び創造に関する基本条例に基づき、平成22年度を目標とした広島市環境基本計画を策定し、市民、事業者との協働により施策の総合的かつ計画的な推進を図っています。

## ○ 基本理念と基本目標

広島市基本構想に掲げた本市の将来の都市像「国際平和文化都市」を環境面から実現することを目的に、基本条例を踏まえ、基本理念と5つの基本目標を設定しています。

また、**ゼロエミッションシティ広島**の推進と、**地球温暖化対策**の推進を重点的取組としています。

- ・基本理念「ひとにやさしい環境をまもり、つくる都市」
- ・基本目標

	基本目標	対象とする環境の範囲等	
1	自然環境が保全され人と自然がふれあうまちを目指し、将来の世代へ継承する	自然環境	地形・地質、土壌、気候、野生生物等
2	健康かつ安全な生活環境を保全し、循環型社会を構築する	生活環境	大気質、水質、騒音・振動、廃棄物等
3	潤いと安らぎのある都市環境を保全し、より良い都市環境をつくりだす	快適環境	景観、緑、水辺、歴史的・文化的資源等
4	地球環境の保全に積極的に貢献する	地球環境	地球温暖化、酸性雨、オゾン層の破壊等
5	市民・事業者・行政の協働により環境を保全し、より良い環境づくりに取り組む	—	基本目標の達成に向けた、市民・事業者・行政の役割分担と協働についての項目です。